

Fiscal Policy Rule has to be urgently established

慶応義塾大学経済学部・吉野直行 (yoshino@econ.keio.ac.jp)

麗澤大学経済学部・溝口哲郎 (tmizo@reitaku-u.ac.jp)

本論文の目的は、日本における政府資金のファイナンスの現状から、現行の資金の流れを続けることは、国債の需要と供給の均衡から見て、財政破たんにつながることを説明する。さらに、財政の不安定化を防ぐための、国債の需給を考慮に入れた新たな財政ルールを提言する。

次に、経済成長モデルを用いて、政府に向かっている資金（国債の大量発行）を、どのように民間資本ストックに向けることが、経済成長の回復に必要であるかを導出する。